

『西東京市 日本語スピーチコンテスト2023』

2023年10月1日（日）13:00 から
コール田無にて



NPO法人
西東京市多文化共生センター

[写真] 参加者の皆さん	・・・1
[写真] 記念撮影	・・・2
•多文化の楽しさ満載のスピーチと交流会 NPO法人西東京市多文化共生センター代表理事 山辺 真理子	・・・3
•「西東京市日本語スピーチコンテスト2023」を終えて 西東京市長 池澤 隆史	・・・4
•多文化共生社会の実現を目指して 武蔵野大学学長 西本 照真	・・・5
•「西東京市日本語スピーチコンテスト」を終えて 実行委員長 加藤 祐子	・・・6

■子どもたちからのメッセージ

1. 高橋 ヒューゴ 怜(タカハシ ヒューゴ レイ) 小学4年 [アメリカ]	・・・7
「ねこ」	
2. オルクイタ エンジェルアン ディアス 中学3年 [フィリピン]	・・・8
「私の最高の経験」	
3. ボハラ ラビス 中学2年 [ネパール]	・・・9
「ぼくの好きなネパール」	

■日本語スピーチ

1. 于 鎮璋(ウ チイ) [中国]	・・・10
「もし、私が故郷の市長になったら」	
2. ガルビー アナス [モロッコ]	・・・12
「わたしのチャレンジ」	
3. 楚 超塵 (ソ チョウジン) [中国]	・・・14
「異国の歴史を超えて～故郷・ハルピンと川越～」	
4. カディザ ベゴム [バングラデシュ(ミャンマー ロヒンギャ民族)]	・・・16
「アイデンティティの探求: 無国籍のロヒンギャの挑戦と夢」	

5. ヴ ティゴック ジェップ [ベトナム]	・・・19
「奇跡は自分で生むもの」	
6. 孫 越(ソン イエ) [中国]	・・・21
「にほんご教室での出会いと日本文化の魅力」	
7. 龔 曉強(キョウ ショウキョウ) [中国]	・・・24
「日本と中国の文化の違い」	
8. 李 培培(リ ペイペイ) [中国]	・・・26
「『ゆかたを着て夏まつり』に参加して」	

•市民審査員をして

真中 克明 ・ 江口 典子 ・ 平野 郁久子	・・・27
中澤 綾香 ・ 岸本 博稔	・・・28

•司会者メッセージ

「司会を担当して」	李 佳俊	・・・28
「スピーチコンテストの司会を経験して」	工藤 江里菜	・・・29

[写真] 会場風景	・・・30
[写真] 表彰式	・・・31
[写真] アトラクション・・・楊智二胡楽団	・・・32
☆ 観客の皆さんのアンケート結果	・・・33
☆ ポスター ・ チラシ	・・・34
☆ プログラム	・・・35
☆ 協力 ・ 主催	・・・36
☆ 協賛	・・・37



【参加の皆さん】

〔発表者〕



于 鎮璋(ウチイ)さん



ガルビー アナスさん



楚 超塵(ソチョウジン)さん



カディザ ベゴムさん

〔子どもメッセージ〕



高橋ヒューゴ 怜
さん



オルクイタ
エンジェルアン
ディアス
さん



ボハラ ラビスさん



ヴティゴック ジェップさん



孫越(ソンイェ)さん



龔 曉強(キョウショウキョウ) 李 培培(リペイペイ)さん
さん



〔司会者〕



左から
李 佳俊(リカシュン)さんと
工藤 江里菜(クドウ エリナ)さん

〔審査員〕



池澤 隆史
西東京市長



堀井 恵子
武蔵野大学名誉教授



山辺 真理子
NIMIC代表

〔市民審査員の皆さん〕

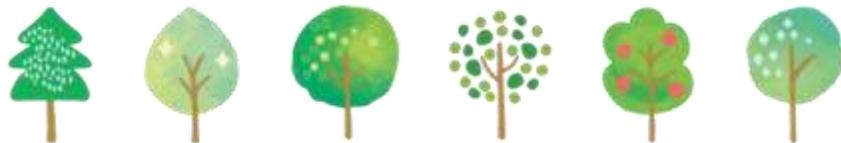


【記念撮影】



● 発表者・審査員・アトラクション・司会者

● 実行委員・スタッフ



たぶんか たの まんさい こうりゅうかい 多文化の楽しさ満載のスピーチと交流会

ほうじんにしとうきょうしたぶんかきょうせい にみっく
NPO法人西東京市多文化共生センター(NIMIC)

だいひょうりじ やまべ まりこ
代表理事 山辺 真理子

ことし きょうりよく かいめ にほんご
今年も、たくさんの方のご協力により、12回目の日本語スピー

ちコンテストを開催できたことをとても嬉しく思っています。4年ぶりに、

いっばんしめん かたがた じゅう かんらん しゅうりょうご はっぴょうしゃ
一般市民の方々に自由に観覧していただいたこと、終了後に発表者を

ちゅうしん かた あ こうりゅうかい かいさい おお よろこ がいこく
中心に語り合う交流会を開催できたことは、大きな喜びでした。外国が

にしとうきょうし しゅうへんち いき く かたがた がいこくご
らいらして、西東京市や周辺地域に暮らしている方々が、外国語である

にほんご じぶん おも けいけん はっぴょう かいじょう ひと きょうゆう
日本語で自分の思いや経験を発表され、それを会場の人たちが共有

いぎ さんかしゃ じゅうぶんよ と
することの意義は参加者アンケートから十分読み取れます。さらに、

しゅうりょうご こうりゅうかい かぞく ゆうじん まじ はなし たぶんかこうりゅう
終了後の交流会で家族や友人を交えて話をするので、多文化交流

たの じっかん はっぴょうしゃ しめん かたがた
の楽しさを実感できたのではないのでしょうか。発表者や市民の方から、

こうりゅうかい で あ たの かんそう うかが
交流会での出会いを楽しんだという感想を伺いました。

ことし にん はっぴょう みちか ひび せいかつ ぶんかひかく
今年も8人の発表がありましたが、身近な日々の生活、文化比較、

なんみん たよう らいにち げつ
難民のアイデンティティなど、テーマは多様でした。来日5か月から10

ねんいじょう にほんざいじゅうれき さまざま がくしゅう
年以上まで日本在住歴も様々、日本語ゼロから学習をスタートしたば

かりのひと にほん だいがくいん しゅうりょう ひと おな ば はっぴょう
かりの人も、日本の大学院を修了した人も、同じ場で発表をします。

げんご いちじてき ひと ほんしつ かか
言語レベルは一時的なもので、その人の本質とは関わりがありません。

も にほんごりよく いま きょうみかんしん はっぴょう ば ふくすうかい
いま持っている日本語力で、今の興味関心を発表する場です。複数回

さんか かのう ちいき な した かにい まいとしはな
の参加も可能なので、この地域に慣れ親しんでいく過程を毎年話して

いただければと思います。

ことし しめんしんさいん ふっかつ だい だい いろいろ
今年も、市民審査員も復活しました。20代から60代まで色々な

けいけん おも も おうぼ にん かたがた しょう しんさ
経験や思いを持ちながら応募された5人の方々が、NIMIC賞の審査と

かんとしゅう じゅよ たい ひとこと たの
敢闘賞の授与およびスピーチに対する一言コメントを楽しんでください

はっぴょうしゃ かんらんしゃ おうえんだん しかいしゃ しんさいん しゅつえんしゃ
ました。発表者、観覧者、応援団、司会者、審査員、アトラクション出演者

うんえいがわ そうぜい にん こ ひと なん やくわり も
運営側スタッフなど、総勢150人を超える人たちが、何らかの役割を持

つく あ たの じかん つ かさ
って、作り上げ楽しんだイベントでした。こういう時間を積み重ねることで

たぶんかきょうせい ちいき すこ すす
多文化共生の地域づくりが少しずつ進んでいくのではないのでしょうか。

らいねん おお かたがた さんか きたい おも
来年はもっと多くの方々の参加を期待したいと思います。

にしとうきょうしにほんご お
「西東京市日本語スピーチコンテスト 2023」を終えて

にしとうきょうしちょう いげざわたかし
西東京市長 池澤隆史

だい かいめ にしとうきょうしにほんご ぶじ お
第12回目の「西東京市日本語スピーチコンテスト 2023」を無事に終

えることができました。さくねん ひ つづ かた き
昨年引き続きたくさんの方にきていただき、

ちやくせつみな かお かいさい うれ おも
直接皆さんと顔をあわせて開催できたことを、とても嬉しく思います。

にしとうきょうし いま まん せんにん こ しみん みな がいこく
西東京市には今、20万5千人を超える市民の皆さんのうち、外国か

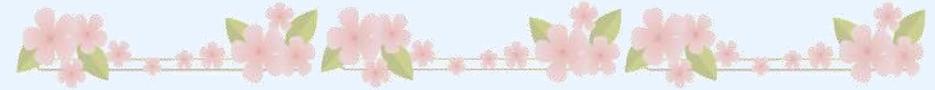
き みな やく せんにん く
ら来た皆さんが約5千人暮らしています。

はっぴようしゃ みな にほん せいかつ かん
スピーチコンテストでは、発表者の皆さんが、日本での生活で感じ

おどろ ぼこく おも はっぴよう はっぴようしゃ
たことや驚いたこと、母国への思いなどを発表してくれました。発表者

みな ぼこく はなし き にほんじん わたし き
の皆さんの母国のお話を聞くことができ、日本人の私たちが気づか

にほん よ し よ きかい
なかった日本の良さを知るととても良い機会となりました。



しみん みな く にしとうきょうし
これからももっと、市民の皆さんが暮らしやすい西東京市であるよう

と く きょうりよく ねが
まちづくりに取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。

さいご かいさい きょうりよく
最後に、スピーチコンテストの開催にあたりご協力いただいた、

ほうじんにしとうきょうしたぶんかきょうせい みな がっこう
NPO法人西東京市多文化共生センター（NIMIC）の皆さん、学校

ほうじんむさしのだいがく みな すば ひろう
法人武蔵野大学の皆さん、そして素晴らしいスピーチを披露してくれた

さんかしゃ みな こころ かんしゃ みな
参加者の皆さんに心から感謝します。皆さんがこれからも、ますます

かつやく いの
活躍されることをお祈りしています。



たぶん かきょうせいしゃかい じつげん めざ 多文化共生社会の実現を目指して

むさしの だいがく がくちょう にしもとてる ま
武蔵野大学 学長 西本照真

だい かい にしとうきょうしにほんご ほんねん かいさい
第12回となる西東京市日本語スピーチコンテストが、本年も開催されま
したこと、心より御祝い申し上げます。

むさしの だいがく むさしの にしとうきょうししんまち いち しょうわ
武蔵野大学の武蔵野キャンパスは西東京市新町に位置し、1929(昭和4)
ねん かいせつらいちいき みなさま しえん きょうりよく たまわ にし
年のキャンパス開設以来、地域の皆様のご支援とご協力を賜りながら、西
とうきょうしちいき だいがく ねづ まい ねんど そうりつ
東京市地域の大学として根付いて参りました。2024年度には、創立100
しゅうねん むか にほんはつ がくぶ かいせつ
周年を迎え、日本初となるウェルビーイング学部を開設いたします。

ほんがく へいせい ねん せかい しあわ
また本学は、2016(平成28)年から『世界の 幸せをカタチにする。』
をブランドステートメントとして宣言し、世界の 幸せをカタチにするために、
がくせい きょうしよくいん ほんがく かか ひとびと かんせい ちえ きょうそうりよく
学生、教職員、本学に関わりのあるすべての人々が感性、知恵、響創力を
たか あ すいしん ほんがく かんが かつ ほうじんにしとうきょうし
高め合うことを推進しています。本学のこの 考え方は、NPO法人西東京市
たぶん かきょうせい さま かつどうりねん こと ぶんかてきはいけい も
多文化共生センター(NIMIC)様の活動理念『異なる文化的背景を持つ
ひとびと しゅうきょう しんじょう せいかつしゅうかん ちが たが りかい そんちよう あ へんけん
人々が、宗教や信条、生活習慣の違いを互いに理解し尊重し合い、偏見
さべついしき も とも ちいき く たぶん かきょうせいしゃかい きざ
や差別意識を持つことなく、共に地域で暮らす「多文化共生社会」を築くこ
とで、世界平和に寄与すること』に通じる 考えです。

おな にしとうきょうし いち ほうじんにしとうきょうしたぶん かきょうせい
そのため同じ西東京市に位置する NPO法人西東京市多文化共生センタ
さま かつどう なが おうえん まい
様の活動をこれまでも永らく応援して参りました。

ほうじんにしとうきょうしたぶん かきょうせい みなさま ほんがく ざいせき
NPO法人西東京市多文化共生センターの皆様には、本学に在籍する
りゅうがくせい にほんごりよくこうじょう さまさま じんりよく ところ
留学生の日本語力向上のために様々なご尽力をいただき、心より
かんしゃもう あ むさしの だいがく めい りゅうがくせい べんがく へげ
感謝申し上げます。武蔵野大学では830名ほどの留学生が勉学に励んで
おりますが、母国とは生活習慣や文化の異なる日本で生活することは、決
かんたん ほん さんかしゃ みなさま
して簡単なことではありません。本コンテストの参加者の皆様をはじめとし
にしとうきょうし す たよう ぶんか も みなさま にほんご
て、西東京市にお住まいの多様な文化をお持ちの皆様においても、日本語
しゅうとく ひと ひと たいせつ ちいきしゃかい と
の習得のみならず人と人とのつながりを大切にしながら、地域社会へ溶け
こ どりよく すがた ふか かんめい おほ
込もうと努力をされている姿に深い感銘を覚えるところです。

ほんがく ねんど がつ しゃかいきょうそう ほんかくてき かどう
本学は2023年度10月より「社会響創センター」を本格的に稼働させ、
ちいきこうりゅう そくしん ほうじんにし
さらなる地域交流を促進していくこととなりました。これからも NPO法人西
とうきょうしたぶん かきょうせい にしとうきょうし ちいき みなさま こうりゅう
東京市多文化共生センターや西東京市をはじめ、地域の皆様との交流を
つう たぶん かきょうせいしゃかい じつげん しえん まい かんけいしゃ みなさまがた
通じ、多文化共生社会の実現を支援して参ります。関係者の皆様方には、
ほんがく どうよう しえん きょうりよく たまわ ねが もう
本学についてこれまで同様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し
あ
上げます。

「西東京市日本語スピーチコンテスト」を終えて

実行委員長 加藤祐子

今年の「西東京市日本語スピーチコンテスト2023」は、4年ぶりに

市民審査員を募集しコンテスト後に交流会も開き、コロナ前と同じ規模

で開催することができました。

今年も一人ひとりの発表にそれぞれの熱い思いが詰まっています、

文化の違いだけでなく、自分の知らない日本を知る貴重な時間となり

ました。チャレンジについて話した発表者の言葉から、どの方にもそれぞ

れにチャレンジがあるのだと感じました。未知の世界へ飛び込む勇気に

拍手を送るとともに周りの支えと理解の大切さも実感しました。

アンケートからは「いろいろな文化や考え方を知り視野が広がっ

た。」「来日間もない方が日本語で発表される姿に感動した。」などう

れしい感想のほかに、「もっと皆さんに知ってほしい」との意見があり、

広報にも力を入れる必要を感じました。そしてさらに多くの方がそれぞ

れの文化を尊重し合い豊かに暮らせる社会が築ける一助となれば、こ

れほど嬉しいことはありません。

会場には100名近い来場がありその後の交流会にも70名以上が

参加していただきました。発表時には緊張していたみなさんが、交流会

では和やかな雰囲気と笑顔に包まれているのがとても印象的でした。

そして、このコンテストには本当に大勢の方が関わってくださっている

ことに心より感謝申し上げます。発表者と子どもたちとのご家族、サ

ポーターの方々、観覧者、審査員の皆さま、アトラクションの二胡楽団の

みなさん、協賛していただいた団体、文化振興課、コール田無の方々、

当日ボランティアのみなさん、そして実行委員のみんな、本当にありがと

うございます。初めての委員長で至らないところも多かったのですが周

りに助けをいただいで無事に終えることができました。こんなに大勢の

方たちの協力で運営している事に改めて身の引き締まる思いと感謝

の気持ちでいっぱいです。そしてこの輪がさらに広がることを願って止

みません。本当にありがとうございました。



子どもたちからのメッセージ

ねこ

たかはし
高橋 ヒューゴ 怜



ねこのはなしをします。

いぬよりねこがすきなりゆうは、

いぬにかまれたから、ねこのほうがすきです。

ねこが すきなりゆうは

- ①かわいい から
- ②どこでもは入れる から
- ③ねこぱんちがかわいい から
- ④やわらかい から
- ⑤じゃんぷがたかい から
- ⑥いつもねている から



⑦じゃれてかわいい から

⑧「にゃー」してかわいい からです。

ねこくいずをします。5びょう まちます。

5びょう たったら こたえをいいます。

「ねこのすきな かずは なんでしょう？」

.....

こたえは27、「ニ、ナヤナヤ」でした。

ぼくともだちがかいた

えを みてください。

きいてくれて ありがとう

ございました。





さいこう けいけん わたしの最高の経験

オルクイタ エンジェルアン ディアス

わたし きよねん がつ にほん き
私は去年の4月にフィリピンから日本に
来ました。これから私 が日本に来た時の最高
の経験 を話します。

わたし さいしょ ことば たいへん
私は、最初は言葉がわからないので大変
でした。生活になれるのも大変でした。それ

わたし にほん せいかつ だいす せいかつ へいわ たの
でも私は日本での生活が大好きです。ここでの生活は平和で楽しい
です。日本の生活はとても便利です。私は初めて日本の中学校に行っ
たときの出来事を忘れないです。

しゅうがくりょこう こうがいがくしゅう
それは修学旅行と校外学習です。フィリピンでも修学旅行と校外
学習はあります。でも、日本みたいに生徒がグループで自分たちで行く
ところを調べたり、電車に乗って行ったりしないです。フィリピンではみん
ないっしょにバスで行きます。フィリピンと日本の学校の違うところです。



わたし とも い しら そと た
私は友達と行くところを調べたり、外でおべんとうを食べたり、みんな
で電車に乗ったりしたことがとても楽しかったです。

しゅうがくりょこう きょうと い きょうと
修学旅行は京都に行きました。京都
は古い歴史のあるところです。日本の
ぶんか まな あた
文化を学びました。たくさんの新しい
とも あた
友達や、新しい人たちに会いまし

たま つく のうか と たま
た。玉ねぎを作っている農家に泊まりました。玉ねぎ
の葉っぱと根っこを切る手伝いをしました。大きなか



ごいっぱいになるまで友達と三人でが
んばって切りました。とても楽しかったで
す。私の最高の経験です。
また行ってみたいです。

わたし はなし お
これで私の話は終わりです。ありがとうございました。



す ぼくの好きなネパール

ボハラ ラビス

みな
皆さん、こんにちは。

ぼく
僕はネパールから来ました。ネパールがどんな国
か知っていますか？ 今日^{きょう}は僕の大好きなネパー
ルをたくさん紹介^{しょうかい}します。



ネパールは、インドと中国にはさまれたヒマラヤ山脈の中にあります。

じんこう
人口は3,000万人です。ネパールは山が沢山ある国です。世界で一番

たか やま
高い山があります。それはエベレストです。日本一の富士山は3,776メ

ートルですが、なんとエベレストは8,800メートルもあるのです。ネパー

ばんめ たか やま
ルで2番目に高い山は、カンチェンジュンガ。8,586メートル。3番目は

ローチェ。8,516メートルです。僕はきれいな山を見ると、楽しくなります。

せかいじゅう ひと やま のぼ
世界中の人が山に登りにやってきます。僕は嬉しいです。

にほん ぶっきょう てら
日本には仏教のお寺がありますが、仏教を始めた人はブッダです。でも

みな し
皆さん、知っていましたか？ ブッダはネパールで生まれました。だから、ネ

パールの人^{ひと}は、みんな真面目^{まじめ}で優しい^{やさ}のです。よく助け合^{たす あ}います。

ネパールにはおいしいものがたくさんあります。僕は、モモが好きです。

モモは日本の肉まんみたいな食べ物^{たもの}です。とてもおいしいです。

ネパールは日本から遠い^{とほ}ですが、とっても良い^よ国^{くに}です。

みな
皆さん、ネパールに来て下さい。



1.もし私が故郷の市長になったら

武蔵野大学学長賞

于 鎮瑋 (中国)

初めまして、私は中国山東省出身、于鎮瑋と申します。今年の4月に

日本へ来て、今新宿の日本語学校に在籍し、大学院の入学試験を

目指して勉強している留学生です。どうぞよろしく願ひいたします。

現在、田無町に住んでいて、毎日電車で学校に往復しているサラリー

マンのような通学生活をしています。来たばかりの時は、電車の種類が

急行、準急、各駅停車等複雑す

ぎて遅刻したり、駅の中で迷子

になったりしました。

でも慣れてくると、時々新宿駅

の中のお店に寄って食べたり、



カルピスが飲みたいときは駅のコンビニで買って持ち帰ったり、「ウさん

一緒に隅田川花火大会に行きましょう」と友達に誘われた時は、電車

や地下鉄を乗り継いで隅田川まで行きました。

花火大会が終わって帰る時、電車がすごく混んでいて、そんな電車に

乗っている間、少し考え事をしました。

私の故郷はこんなには便利ではないな、もし私が故郷の市長だったら

まずどこから変えたらいいのかなと、ずっと考えてしまいました。

私が生まれた街は煙台市です。農業と鉱業で知られる海岸沿いの

小さな街です。当然東京に比べて、とても小さな街です。漁師や農民た

ちはトラックで道路を使い、魚とか、りんごを輸送しています。市民は

中国の新幹線や車を使って各地へ通勤します。

でも道路網も新幹線路線も不十分で、大変な渋滞や事故が起きる

ことが多いです。でも「そのままがいい」「それで十分だ」と思い、みんな

現存する交通システムで生活していて問題意識は少ないです。

とうきょう み とき わたし おも
東京を見ない時は、私もそう思っていました。

にぎ とうきょう み ふるさと よ おも う
でも、賑わう東京を見て、故郷を良くしたいという思いが生まれました。

せいさんせい たか ひけつ こうつう おも
おそらく生産性を高くする秘訣は交通システムにあるのではないかと思
わずにはいられませんでした。

ねん もっと はや ちかてつ
1927年にアジアで最も早い地下鉄である

ぎんざせん かいつう いらい とうきょう ぼん
銀座線が開通して以来、東京には13本の

ちかてつせん こ ちかてつえき にち へいきん
地下鉄路線、285個の地下鉄駅、1日の平均

じょうきゃくすう まんにん
乗客数1040万人となっています。これはアメ

いちばんいそが ちかてつ ばいじょう
リカで一番忙しいニューヨーク地下鉄の2倍以上です。

にちじょうせいかつ まいにち じゅぎょう お とも いっしょ ひょうばん よ
日常生活では、毎日の授業が終わると、友だちと一緒に評判が良

や とりや さが す やきゅうしあい み いまだいにんき
い焼き鳥屋を探し、好きな野球試合を見にいき、今大人気なアニメ

かんれん さが か ぜんぶでんしゃ
関連を探して買うことが、全部電車でできます。

とうきょう でんしゃ くわ こうきょう
東京には電車に加えて、バス、タクシー、公共スクーターもあります。

てつどう かんべき ぶっし こうりつてき ゆ そう じゅうみん
鉄道が完璧になると、物資を効率的に輸送できるだけでなく、住民の



さぎょうこうりつ せいかつ しつ あ
作業効率や生活の質も上がります。

とうきょう こうつう べん よ もっと
東京は交通の便が良いということだけでなく、最もびっくりしたのは、

せいかつ ひつよう か もの えき なか み
ほとんどの生活に必要な買い物が駅ビルの中で満たされるということです。

たと しんじゅくえき しんじゅくひがしぐち ばんがい い にしぐち
例えば、新宿駅です。新宿東口からはルミネ1番街へ行けます。西口

お だきゅうひゃつかてん にしぐちひろば
は小田急百貨店に、西口広場はバスターミナルにつながっています。

ねん にちへいきんりようしゃすう やく まんにん せかい もっと りようしゃ
2011年の1日平均利用者数は約326万人で、世界で最も利用者

おお えき にんてい み でんしゃ えき
の多い駅としてギネスブックに認定されました。こうして見ると電車の駅

たんの おお ばしよ おお きのう ふく
は単に乗り降りする場所ではなく、そこに多くの機能が含まれていて、

せいかつ べんり
生活を便利にしています。

えき ちゅうしん ひろ たよう けいざいけん とうきょう にほん けいざい
こうして駅を中心に広がる多様な経済圏は、東京、さらに日本の経済

かくだい おお ちから かんが
を拡大させる大きな力になっていると考えます。

とうきょう けいざいてきみりよくど たか とし でんしゃ
東京のような経済的魅力度の高い都市になるためには、電車や

ちかてつ おお こうつうしゅだん たきのうえき はってん はたら
地下鉄などをはじめ、多くの交通手段と多機能駅を発展させ、働きと

せいかつ こうりつ しつ こうじょう だいじ かんが
生活の効率そして質を向上させることが大事だと考えました。

もし私が故郷の市長になったら、そのような交通システムの改善から取り組み、故郷の生産性を高めていきたいと思ひます。

ただ、これを達成するために一番大きな問題は、私が市長になれるかということです。

がんばります。

ご清聴ありがとうございました。



わたしのチャレンジ

ガルビー アナス(モロッコ)

私は、今年の5月に日本に來ました。モロッコから來ました。私は日本人と結婚をしたので、日本に住んでいます。今日は私のチャレンジについてスピーチします。

私がモロッコにいるときは、日本のことはよく知りませんでした。日本は中国と同じだと思

っていました。モロッコのテレビや YOUTUBE で、アジアの人が虫や蛇を食べるのを見ました。日本人は虫や蛇を食べると思っていました。私は日本に行くことを、とても心配していました。でも、私の心配は間違いでした。日本のスーパーには虫や蛇はありませんでした。魚も果物も

清潔で新鮮でした。私はとても安心しました。今、私は日本の食べ物が



大好きです。特にてんぷらとエビフライが好きです。エビフライと似ている料理がモロッコにもあります。

私は日本の食べ物について間違っ^{まちが}て思い込^{おも}んでいました。モロッコと日本はたくさん^{にほん}のことが違^{ちが}います。食べ物^た、文化^{もの}、言葉^{ぶんか}、宗教^{ことば}、たくさん^{しゅうぎょう}のことが違^{ちが}います。私は日本^{わたし}の食べ物^{にほん}や文化^たにチャレンジ^{もの}しました。

日本語^{にほんご}クラスでは浴衣^{ゆかた}を着^きて、盆踊^{ぼんおど}りをしました。初めて^{はじ}花火大会^{はなびたいかい}にも行^いきました。モロッコには花火大会^{はなびたいかい}はありません。私は打ち上げ花火^{わたし}の^うお祭り^あが大好き^{はなび}です。モロッコにはファンタジア^{まつ}という祭り^{まつ}があります。人^{ひと}が馬^{うま}に乗^のって、鉄砲^{てっぽう}を撃^うつ祭り^{まつ}です。馬^{うま}の飾^{かざ}りがきれいです。そして、



鉄砲^{てっぽう}のおおきな音^{おと}も好き^すです。

私はモロッコ^{わたし}の祭り^{まつ}も日本^{にほん}の祭り^{まつ}も大好き^{だいす}です。

私は日本^{わたし}に住^{にほん}む前^すは間違^{まちが}つた^{おも}思^こい込み^こをしていました。

モロッコと日本^{にほん}はたくさん^{ちが}のことが違^{ちが}います。でも、似^にているところもあ^りります。私は日本^{わたし}の食べ物^{にほん}や文化^たにチャレンジ^{もの}して、日本^{にほん}を知^しりました。たくさん^{たいせつ}のチャレンジ^{たいせつ}をすることが大切^{たいせつ}だとわかりました。このスピーチコンテスト^{わたし}も私^{わたし}のチャレンジ^{ひと}の一つ^{ひと}です。これからもたくさん^{おも}のことにチャレンジ^{おも}したいと思^{おも}います。



3. 異国の歴史を超えて～故郷・ハルピンと川越～

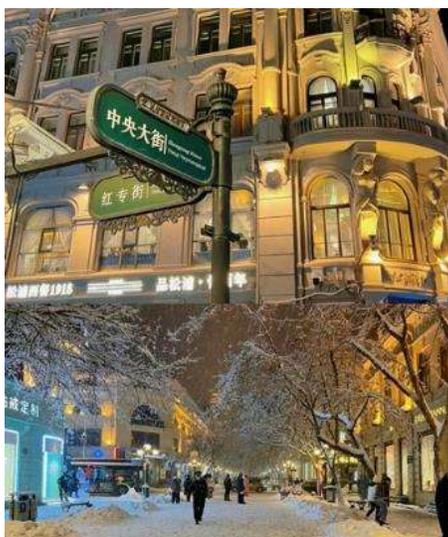
楚 超塵 (中国)

みなさん、こんにちは、私はソチョウジンです。私は少し前に川越に

遊びに行きました。そこで、私は日本の歴史文化と現代の融合を感じました。ぜひ、皆さんに紹介したいと思います。

私の故郷は中国のハルピン市です。ハルピンは冬の美しい都市で

す。ハルピンには中央大街と呼ばれる有名な通りもあります。道路の



両側はヨーロッパ風の建物で、より多くの景色を見ることができます。中央



大街で一番有名なのはキリスト教の教会です。1907年に建てられ、現在は

美術館として使用されています。

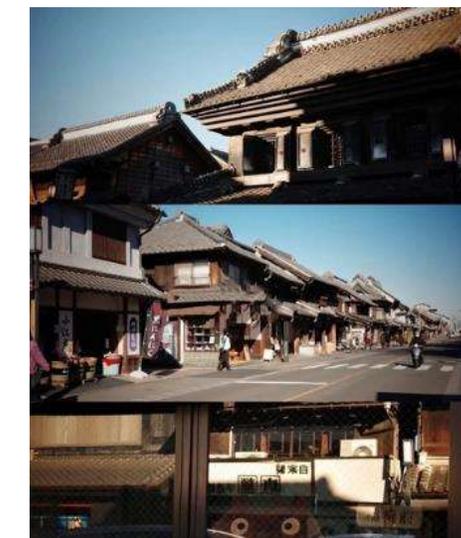
そして川越で印象に残ったものを紹介します。川越の街を歩いていると、いたるところに着物や浴衣を着た人々の姿が見られ、タイムスリップした気分になります。川越には福を祈る神社がたくさんあります。

一番有名なのは時の鐘と氷川神社です。時の鐘は約350年前に建てられ、とてもご利益のあることで有名です。氷川神社は縁結びや夫婦円満を祈願でき、美しい絵馬飾りもあります。

2つの場所の料理にも大きな違い

があります。日本では特にスイーツが魅力的です。例えば、北海道の白い恋人、ドラえもんの大好物のどら焼き

が有名です。川越を代表する食べ物はさつまいもとうなぎご飯です。これはプリンやアイスクリームにもできます。



うなぎの身は^み繊細で^{せんさい}トゲが^{すく}少なく、^{とくべつ}特別な^{かお}香り

があります。

川越^{かわごえ}に対して、^{たい}ハルピン

の^た食べ物は^{もの}量が^{りょう}多くて^{おお}安^{やす}

い^{ゆうめい}ことで有名^{さむ}です。寒い

煮物^{にもの}が好き^すです。蚕蛹^{さんよう}を食^た

です。ちょっと^{こわ}怖いけど、でも^{かいこ}蚕^{さなぎ}の^{さなぎ}蛹の

栄養価^{えいようか}は^{たまご}卵^こ4個^{そうとう}に相当^{いけぶくろ}します。池袋^{いけぶくろ}の

中華串焼店^{ちゅうかくしやきてん}でも^み見^{さんよう}かけるので、^{きょうみ}興味のある

方^{かた}はぜひ^た食べて^たみてください。

以上^{いじょう}がこの^{ふた}2つの^{ばしょ}場所^{おもしろ}の面白^{おもしろ}いところ

だ^{おも}と思^{おも}いますが、^{にほんご}もっと^{べんきょう}日本語^{べんきょう}を勉強^{べんきょう}して、

面白^{おもしろ}い話^{はなし}を^{みな}皆^{とど}さんに^{ねが}届^{ねが}けられる^{せいちょう}ことを願^{せいちょう}っています。ご清聴^{せいちょう}ありがとう

ございました。



きこう
気候^{きこう}なので
べる^{ひと}人も多^{おお}い



蚕の蛹焼き

Coffee break



4. アイデンティティの探求:

無国籍のロヒンギャの挑戦と夢

西東京市長賞

カディザ ベゴム

バングラデシュ(ミャンマー ロヒンギャ民族)

皆様、こんにちは。私はカディザと申します。

"お国はどこですか?" という質問は、みなさん

にとってはごく普通のものだと思えますが、

私たちロヒンギャにとっては、複雑な人生を浮

き彫りにする質問です。無国籍、避難民、そし

てしばしば誤解される私たちのアイデンティテ

ィは、迫害と避難という現実にはさらされてきました。私たちの人生は

安全、尊厳、そして新たな夢を求める旅で形作られてきました。

ロヒンギャは、ミャンマーに千年以上にわたって暮らしてきた少数民族

ですが、宗教的、文化的、言語的な違いにより、差別と残虐な迫害に



直面してきました。長らくミャンマーの軍事政権による差別やアイデンテ

ィティの抹消に苦しめられ、ロヒンギャは世界で最も迫害されている

少数民族の一つとされています。国籍を剥奪され、基本的な必需品や

権利へのアクセスが制約され、多くの人々が故郷を追われ、外国で

避難生活を送っています。

私たちロヒンギャは、安全を求めて世界中に逃れ、無国籍という

課題に直面しながらも、自分たちの場所を確立しようとしています。ここ

数年、約350人のロヒンギャが日本で保護を求めて生活しています。し

かし、その中で正式に難民と認定されたのはわずか 26人ほどで、彼ら

が抱える困難な状況に対して、日本社会はまだ十分な理解を示してい

ないのが現状です。ほとんどのロヒンギャは、群馬県館林市に住んでお

り、新しい環境と文化の中で生活しています。私の個人的な経験も、

ロヒンギャの苦難と結びついています。私はロヒンギャのアイデンティテ

ィを持つ親の下、避難先のバングラデシュで生まれ育ちました。バング

ラデシュはロヒンギャにとって不安定な避難場所で、教育の制約や他の

困難がありました。私の父は私たちの未来を考え、ロヒンギャとしての

アイデンティティを隠す決断をしました。バングラデシュ国民として生き

るというフリをして、ミャンマーへの強制送還の脅威から家族を守るため

の選択でした。



私はバングラデシュの高校を卒業し、日本で難民認定を得ていたロヒ

ンギャの男性と出会い、運命が私を日本へと導き、2006年12月30

日、私の人生の新たな章が始まりました。19歳の若さで結婚するとい

う選択をしたことによって、日本でロヒンギャ難民として希望を持つと

同時に、新たな課題が始まったのでした。

安定した生活と尊厳のための闘いの中で、教育の力は希望の光と

なりました。2013年には青山学院大学を卒業後社会人になり、また

民族活動も始めました。

日本でのロヒンギャの子供たちの教育機会の獲得に目を向け、私は

行動を起こすことを決意しました。2015年から、私は小中学生を対象

とした教育支援のボランティア活動を始め、地域のボランティアにも

協力してもらいました。また、女性の教育のための安全な場所の

必要性を認識し、難民支援団体や非営利団体にアプローチし、ムスリム

のロヒンギャ女性のための日本語クラスを始めることができました。

コロナ禍では、対面支援が中止となり、私はロヒンギャ難民の子供たち

を対象としたオンライン教育プログラムを立ち上げました。このプログラ

ムは、距離や状況の障害を乗り越えて、最も支援が必要な人々に教育

を届けることを目指しています。有名な日本の衣料品ブランド、ファスト

リテイリング財団の基金の支援を受け、社会福祉法人さぽうと21の

運営のもとに、このプログラムは成長し、今では約60人のロヒンギャの

子供たちに重要なサポートを提供し、彼らの潜在能力を引き出し、より

良い未来を追い求める機会を提供しています。

ロヒンギャ難民問題と世界の課題に関心を持ち、包括的な学びを求め

て私は難民高等教育プログラムを通じて学び直すことを決意しました。

2023年3月に早稲田大学を卒業後、私は難民支援の最前線に立つ

Shared Digital Center という日本の企業に就職し、難民の福祉を

向上させる雇用機会を創出しています。今年の夏、難民女性向けの

雇用トレーニングプログラムを立ち上げ、逆境を経験した人々を支援し、

力を与える取り組みを始めました。

日本でのロヒンギャコミュニティの生活を向上させるために努力する

一方で、私の成長と経験を追求し続ける覚悟は揺るがず、私のビジョ

ンは国境を超えて広がり、東南アジアのロヒンギャ難民キャンプの生活

環境の改善、ロヒンギャの子供たちへの教育支援の強化に向かっています。

これが私の未来の夢であり、逆境の中での強さ、教育の力、そ

してより輝かしい未来への不屈の希望に根ざした夢です。

皆様、私たちの願いとメッセージを聞いていただけること、そして共に

変化を起こす第一歩を踏み出していただけることを願っています。あり

がとうございました。





5. 奇跡は自分で生むもの

ヴ ティ ゴック ジェップ (ベトナム)

きょう わたし じんせい ひと てんき
今日は私の人生における一つの転機に

はな
ついて話させていただきます。

こうこうそつぎょう ひ わたし たんにん せんせい
高校卒業の日、私は担任の先生に「あ

しょうらい ひと
なたは将来どんな人になりたいですか？」と

き わたし まよ せいこう
聞かれました。私は迷わず「成功したい」

こた せんせい わたし せいこう
と答えました。すると先生は私に、「成功

するひととはどんな人だと思いませんか？」と尋ねました。

わたし こた せいこう しゃかいてきち い かね
私はこう答えました。「成功するひとつは、社会的地位があり、お金

も だれ そんけい ひと おも ひ
をたくさん持って、誰からも尊敬される人だと思えます。」その日

いま ねんかん た こうこうせい とき にほんご せんもん
から今まで4年間が経ちました。高校生の時、日本語の専門がありま

にほん だいがく かよ き も
せんでしたが、日本の大学に通いたいという気持ちがあったので



がいぶ にほんご べんきょう あいだ りょうしん にほん りゅうがく
外部で日本語を勉強しました。その間に両親から日本に留学するこ

さんせい しょうがくきん かくとく りゅうがく ぜんりょく つ
との賛成をもらえなくて、奨学金を獲得して留学するために全力を尽

しんがた にほん
くしました。しかし新型コロナウイルスのパンデミックにより日本への

にゅうこく ねんかんえんき こんなん じょうきょう ちよくめん
入国が2年間延期されて、困難な状況に直面することもありました

まわ にほんじん おうえん わたし はげ
が、いつも周りのやさしい日本人から応援していただき、私を励まし

いまわたし にほん ねんかん ちが ひと わたし
てくれて、やっと今私が日本にいます。その4年間に違う人から私を

ゆび りゅうがく はんたい ことば い
指さして、留学するべきではないといろいろな反対の言葉を言われま

わたし せいこう あら かんが も
した。そこで、私は成功について新たな考えを持つようになりました。

たにん うたが じぶん のぞ じんせい せんたく ゆうき も
他人がどれだけ疑おうとも、自分の望む人生を選択する勇気を持つ

き よ だいがく ちゅうたい しんせき ささ
ことだと気づいたのです。ベトナムで良い大学を中退し、親戚の支え

す ひとり にほん き いま わたし しょうらいてき じぶん ちから
を捨て、一人で日本に来た今の私は将来的にも自分の力でこの

せかい み おも
世界をもっと見ていきたいと思っています。

じつ わたし おな ねんれい おお ひと そつぎょう しゅうしょく けっこん かてい
実は私と同じ年齢の多くの人が卒業し、就職し、結婚し、家庭を

も なか わたし だいがくそつぎょう ねん よ なか
持っている中、私は大学卒業までまだ2年あります。「この世の中は

そんなに甘くないよ」とか「^{あま}目を開いて、^{め ひら}残酷な現実と日常生活が
どれほど^{こんなん}困難であるかをよく見ておいてください。」とか「なぜあな
たは^{がんこ}頑固に^{むづか}難しい道を選び、それを^{みち えら}自分自身にとって^{じぶんじしん}困難にしてし
まうのですか？」など^い言われています。^{わたし だれ}私は誰の^{じんせい}人生も^{かんたん}簡単ではな
いことを^{りかい}理解していますが、^{わたし ゆめ や}私は夢を止めません。^{じんせい}人生における^{さいだい}最大
の^{こうかい}後悔は^{しっぱい}失敗ではないと思います。^{おも}だからこそ、^{うんめい}運命や^{じんせい}人生の流れに
^{だきよう}妥協せず、^{きせき}奇跡は^{じぶん}自分の^{うち}内から^う生まれると^{しん}信じています。

^{にほん}日本に来てから、^{やさ}優しい^{にほんじん}日本人との^{であ}出会いが^ふ増えて、ますますこの
^{みち}道を^{しん}信じています。^{ぶんか}文化の^{ちが}違いや^{げんご}言語の^{ちが}違いなども^{いろいろ}色々な^{こと}異なること
がありますが、やはり^{こと}異なる^{そくめん}側面が^{おな}同じ^{ぶんか}文化の中^{なか}に^{きょうぞん}共存していること
は、^{たようせい}多様性を^{そんちよう}尊重する^{たいせつ}大切さだと^{かんが}考^{だい}えて^{がく}います。大学に^{ざい}在^{がくちゆう}学中に
^{にほんご}日本語、^{ちゆうごくご}中国語、^{えいご}英語を^み身に^つ着けて^{しょうらいにほん}将来日本に^{こくさいてき}国際的な^{じんざい}人材になり
たい^{おも}と思います。^{にほん}日本に^{しゅうしょく}就職して、^{しょうらい}将来の^く暮らす^{けいけん}経験を通^{つう}じて、^{じぶん}自分
から^{せっきよくてき}積極的に^{にほん}日本と^{せつ}接して、^{ふか}より^{にほん}深く^{りかい}日本を^{りかい}理解できる^{よう}になりました

^{おも}いと思います。

^{いじよう}以上です。^{せいちょう}ご清聴ありがとうございました。



6. にほんご教室での出会いと

日本文化の魅力

NIMIC 賞

孫越 (中国)

皆さん、こんにちは。私は孫越です。本日はこの素晴らしい機会を与

えていただき、ありがとうございます。少し自己紹介をさせていただきます

す。私は中国の山東省青島の出身です。2017年に日本に来てから、

1年半、日本語学校に通って、日本で就職し、日本で社会人としての

生活を始めました。そして、日本人の皆さんの温かさ、思いやり、そして

おもてなしの心を感じて、楽しく充実した日々を過ごしています。その中

で、西東京にほんご教室での日本語の学習を知り、通い始めました。

日本の文化の面白さと、楽しく優しい先生たちとの出会いができました。

今日はこの日本文化の魅力と出会いについて、話をさせていただきます

と思います。

最初に日本語を学び始めた時、私はただ言葉を学ぶだけではなく、

日本の文化に触れたいと思っていました。その思いは、西東京にほんご

教室で、先生が聞いてくださり、毎回日本の新聞記事や本から選りすぐ

りの文章を用意してくれました。その文章は、日本の風土や、日本の

文化などに関する面白い文章です。私が文章を朗読しながら、わから

ない言葉や表現にあっても、先生のわかりやすい説明で、理解ができま

した。そして、私の日本の文化に触れたい願いが、その交流を通じて叶

えられました。

例えば、西東京にほんご教室で最近勉強し

た「夏の土用の丑の日」の文章で、スーパ

でよくみた「土用」の意味が理解できました。

そして、「土用にうなぎを食べるようになったき

っかけは江戸時代の学者平賀源内が夏にな

ると、暑くてうなぎが売れないので、困っている

近所のうなぎ屋に相談され、『本日、土用の丑



ひ か かみ は だ う い
の『日』と書いた紙を張り出したところ、うなぎがとぶように売れた」と言

わかれていたそうです。昔の日本人の知恵を感じ、素晴らしい宣伝方法

だなおも と思いました。この「土用の丑の日」という文化はいまも引き継がれ

ています。このことは、日本の風習の面白さを感じた一例です。

わたし しごと かんけい にほんしゅ
また、私の仕事の関係で、日本酒の

ゆしゅつ にほんしゅ いぜん
輸出もやっており、日本酒には以前から

きょうみ も せんせい
興味を持っていました。そしたら、先生が

にほんしゅがく せかいぎょてん ぶんしょう
「『日本酒学』の世界拠点へ」という文章

をタイミングよく、教材にしてくれました。

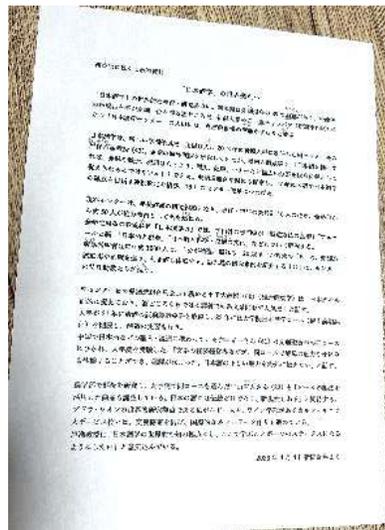
にいがたけん こめ ゆうめい し
新潟県では、お米が有名だということは知

っていましたが、新潟大学が「日本酒学」

せかいてき きょういく けんきゅうぎょてん し
の世界的な教育・研究拠点になりつつあるとは知らなかったです。

にほんしゅがく あたら がくもんりょういき どうだいがく にほんしゅ じく はっこう
日本酒学は、新しい学問領域で、同大学で、「日本酒を軸にし、発酵や

じょうぞう りゅうつう れきし けんこう はばひろ ぶんや そうごうかがく
醸造、流通はもとより、歴史、健康、マナーなど幅広い分野を総合科学」



かくりつ わたし こと してん にほんしゅ たい
として確立しようとしています。私は異なる視点から、日本酒に対して

きょうみ ふか も ふか ぼ わたし しごと やく
興味を深く持つようになりました。さらに深掘りして、私の仕事にも役に

た おも
立てていきたいと思っております。

もちろん、日本の文章には読めない字や、意味のわからない言葉が

いっぱいありますし、言葉の壁に困難を感じることもありましたが、先生

のいろいろな分かりやすい説明を通じて理解ができました。中国とは異

なる文化やバックグラウンドを持っていますが、リアルな日本語表現に

ふ であ にほん ぶんか しゅうかん かた あ いぶんかりかい
触れて、出会った日本の文化や習慣について語り合い、異文化理解の

じゅうようせい ふか
重要性が深まりました。

にしとうきょう きょうしつ かよ ねん かげつ まいかいきょうざい
西東京にほんご教室に通って、1年9ヶ月になり、毎回教材として、

ていきょう しんぶん きじ ほん いっせつ にほん れきし ふうしゅう でんとう
提供してくれた新聞記事や本の一節から、日本の歴史、風習、伝統、そ

げんだい はばひろ じょうほう し
して現代のトピックスについて幅広い情報を知ることができました。これ

によって、日本の社会における重要な出来事や議論についても理解を

ふか にほん ぶんか たい あいちゃく きょうみ はぐく
深めることができ、ますます日本の文化に対する愛着と興味を育むこと

ができました。

にしとうきょう ごきょうしつ こうりゅう わたし にほんごがくしゅう なか きちよう
西東京にほんご教室での交流は、私の日本語学習の中で貴重な
けいけん ひと まいしゅう さまざま くに き なかま であ いっしょ まな
経験の一つです。毎週、様々な国から来た仲間たちと出会い、一緒に学
べたことも大切な経験となっております。これからも、日本語能力を高め、
にほん ぶんか りかい
日本の文化などもっと理解できるようになるために、ここで、これからも、
べんきよう おも
勉強をさせてもらいたいと思っております。



これから、日本語をもっと勉強したいと思っている人がいらっしやれば

ぜ ひちか にほんごきょうしつ れんらく おも
是非近くの日本語教室に連絡をされることをおすすめしたいと思ってお
ります。

さいご みな すば しゅんかん きょうゆう こうえい
最後になりますが、皆さんとこの素晴らしい瞬間を共有できて光栄

です。ご清聴ありがとうございました。





7. 日本と中国の文化の違い

きょう しょうきょう
冀 曉強

みな
皆さん、こんにちは。

わたし ちゅうごく りゅうがくせい ねが いた
私は中国からの留学生キョウ ショウキョウです。よろしくお願い致します。

ほんじつ にほん ちゅうごく ぶんか ちが
本日のスピーチのテーマは、「日本と中国の文化の違い」についてです。

わたし がつ にほん き かげつ あいだ にほん せいかつ けいけん
私は6月に日本に来ており、ここ3ヶ月の間に日本での生活を経験し

てきました。今日は、その経験を踏まえつつ、面白いエピソードを交えな

がら日本と中国の文化の異なる側面に触れ、外国人として日本の生活

により良く溶け込む方法についてもお話ししたいと思います。

さいしょ わたし にほん けいけん きょうゆう はじ
まず最初に、私の日本での経験からのエピソードを共有します。初めて

にほん ぶんか かんじゅう ふ さい にほんじん れいぎただ
日本の文化や慣習に触れた際、日本人の礼儀正しさやエチケットへの

はいりよ おどろ こうきょう ばあい しず ふんいき たも さわ
配慮に驚かされました。公共の場合では静かな雰囲気は保たれ、騒が

しい振る舞いは控えられています。電車内で本を読む人々を見て、その



ちつじょ たにん はいりよ かんしん
秩序と他人への配慮に感心しまし

た。また、居酒屋などでの日本人の温かさや活気も印象的でした。この

ような状況から、日本の文化は繊細で、謙虚である一方で、適切な

場面では楽しみや活気も大切にされていることがわかります。中国との

対比として、日本では公私の境界がより明確で、多様なシーンに適切

な態度を持ち込んでいることが感じられます。

つぎ にほん ちゅうごく ぶんか ちが こうさつ りょうこく
次に、日本と中国の文化の違いについて考察してみましょう。両国の

ぶんか なが れきし はいけい も どくじ だんとう かけん かけん
文化は長い歴史を背景に持ち、それぞれが独自の伝統と価値観を抱え

ています。日本は集団主義やチームスピリットを重要視し、それが社会



ぜんたい ちょうわ きよ たいしょうてき ちゅうごく こうだい こくど たよう
全体の調和に寄与しています。対照的に、中国は広大な国土と多様な

ちいきぶんか えいきょう しゅうだんしゅぎ そくめん ふくざつ
地域文化が影響し、集団主義の側面はやや複雑です。また、コミュニケ

ーションのスタイルも異なり、日本人は控えめで間接的なコミュニケー

ションを好む傾向がありますが、中国人はより直接的で率直な傾向が

見られます。これらの文化的相違を理解し、尊重することで、相互理解

を深め、日中間の文化交流が一層活発化することでしょう。

さいご がいこくじん にほん せいかつ と こ ほうほう かんが
最後に、外国人として日本の生活に溶け込むための方法について考

えてみましょう。まず第一に、日本の伝統文化や価値観を学び、尊重す

ることが大切です。基本的なエチケットや礼儀を理解することで、

日本人の方々と円滑なコミュニケーションができるようになります。また、

日本語能力の向上も重要です。日常会話や表現方法をマスターするこ

とで、地域社会との交流がより深まります。地域のコミュニティやイベン

トへの積極的な参加は、地元の文化を理解する良い機会となるでしょう。

いぶんかかん ちが そんなちよう まな じゅうなん てきおう しせい にほん
そして、異文化間の違いを尊重し、学び、柔軟に適應する姿勢が、日本

での充実した生活を築くために不可欠です。

きょう じかん さ まこと
今日はお時間を割いていただき、誠にありがとうございました。このスピ

ーチを通じて、日本と中国の文化の異なる側面を理解し、文化交流を

促進する一助となれば幸いです。未来に向けて、異なる文化との共生

を大切にしつつ、豊かな日本生活を楽しんでいただければ幸甚です。

どうもありがとうございました。



8. 「ゆかたを着て夏まつり」に参加して

李 培培

みなさん、こんにちは。

私は李ペイペイと申します。中国の蘇州から来ました。今年の夏休みに NIMIC の「ゆかたを着て夏まつり」のイベントに参加しました。今日はその話をします。



今年の夏休みはとても楽しかったです。私はゆかたと帯とゲタを買いに行き、イベントに参加しました。その日は NIMIC の先生たちに手伝ってもらって、ゆかたを着ました。それから、田無駅から電車に乗って、東伏見駅に行きました。それから、あるいて目的地に行きました。目的地は、とてもにぎやかでした。いろいろなお店があって、いろいろなおいしい食べ物を買って食べました。焼きそば、焼きポテト、からあげやかきごおり、あと、チョコバナナなどさまざまです。子どもたちは美味しいものを食べて、とても嬉しかったです。そのあと、ぼんおどりをしました。

娘と息子と一緒にやぐらの上でおどりました。とてもおもしろかったです。今年は、私たちは日本のぼんおどりに参加できて光栄でした。これは忘れられない体験です。日本の文化を深く知ることができただけでなく、人と自然の生と死が行き来する関係も感じます。日本人が家庭や伝統を大切にしていることがわかりました。そして、彼らの生と死に対する独特の考え方を感じて、日本人のおもてなしにかこまれているような気がしました。とても感動しました。また、このうつくしくて、素敵なイベントに参加したいです。日本人と一緒にたくさんいい思い出を作りたいです。子どもたちは次回は 20本焼きポテトを食べたい、サイダーは 2本飲みたい、焼きそばは2皿食べたいと言いました。とても素晴らしい体験でした。

来年も家族でこのイベントに参加したいとおもいます。

どうもありがとうございました。



市民審査員をして



まなか かつあき
真中 克明

ちかてつ かわごえ まつ など たさい どうだんしゃ
地下鉄、川越、ロヒンギヤ、祭り等の多彩なテーマについて、登壇者の
みなさま にほん かん かた ないよう わたし しんせん き
皆様が日本で感じ、語ってくれた内容は私にはどれも新鮮で気づきを
あた 与えてくれました。スピーチを拝聴して以降、西東京市は 74カ国
5300人が外国人住民として生活する、まさに「多文化共生地域」で
あることを実感しています。皆様の日本での生活が少しでもいいもの
になるよう、私にもできる事を探していきたいと改めて思っています。
ありがとうございました。



えぐち のりこ
江口 典子

はっぴょうしゃ みな さまざま たちば にほん たい き ひび く
ご発表者の皆様の様々な立場から日本に対する気づき、日々の暮
らしや母国についての意見などいろいろな話が聞けてとても楽しかっ
たです。西東京市で暮らしながら前向きな気持ちをどんどん発信して
いただき、世界が少しでも平和に向かってほしいと願うばかりです。こ

かつどう すこ ささ あらた かん はっぴょうしゃ
のような活動を少しでも支えていければと改めて感じました。ご発表者
のみなさま、支援されているみなさま、貴重な機会を本当にありがとうご
ざいました。



ひらの いくこ
平野 郁久子

らいにちすうかげつ かたがた にほんご かんしん
来日数ヶ月の方々がユーモラスに日本語でスピーチされ感心しきりで
した。会場は爆笑が起きたり、拍手が沸いたりとても暖かな雰囲気
に包まれていました。

ぼこく ちが にほんぶんか たいけん かん がいこくじん
テーマは●母国との違い●日本文化を体験して感じたこと●外国人
仲間のために取り組んでいること等々多岐にわたり、私も日本を
再認識する機会となりました。

じょうねつてき ひとたち しこう みりよくてき しげき いただ
情熱的な人達はプラス思考で、魅力的だと刺激を頂きました。

司会者メッセージ



しかい たんとう
司会を担当して

り か しゅん
李 佳俊



さまざま おも も かたがた
様々な思いを持つ方々のスピーチがあった今回のコ
ンテストにさんか ひじょう うれ おも
ンテストに参加でき、非常に嬉しく思います。

わたし さい ねん まえ
私はもう 21 才になるのですが、10 年ほど前にこのスピーチコンテスト
でこどもメッセージの発表をした時にはなかつた きんちようかん しかいしゃ
緊張感が司会者の
たちば はじ かん どうじ じぶん せいちょう
立場になって初めて感じられました。同時に自分も成長したのだなど

かん いっぽう きんちよう きも おさ
感じる一方でやはり緊張の気持ちは抑えられず、うまくできるかなとギリ
ギリまで心配でした。しかし当日は会場の皆様の温かい雰囲気のおか
げできんちよう しかいしんこう あらた にしとうきょうし かたがた
緊張しないで司会進行ができ、改めて NIMIC や西東京市の方々の
すば かんどう かんしゃ きも
素晴らしさに感動し感謝の気持ちでいっぱいです。

とうじつひさ せいげん たいへん にぎ み
そして当日久しぶりの制限なしでのコンテストは大変な賑わいを見せ、
かんきゃく はっぴようしゃ じかん す じっかん
観客も発表者もとてもいい時間を過ごせたであろうなど実感しました。

かまえ かつき かん
こうしたコロナ禍前の活気を感じさせるイベントをこれからも NIMIC



なかざわ あや か
中澤 綾香

がいこくご じぶん いけん かんが おお ひと まえ
外国語で自分の意見や考えをまとめ、そして多くの人の前でスピーチ
することはとてもたいへんなことだと思いますが、さんかしゃ どうどう
参加者のみなさんは堂々と
はっぴよう すば おも にほんご まな
発表されており、素晴らしいと思いました。なにより、日本語を学んで、
にほん す にほんじん うれ おも
日本が好きになってくれたことが日本人としてとても嬉しく思います。
これからにほん せいかつ たの
日本の生活を楽しんでくださいね。



きしもと ひろし
岸本 博稔

にほんご はなし き
日本語スピーチコンテストでは、いろいろな話を聴くことができます。
でんしゃ しんじゆく まいご はなび てん ぼんおど
電車、新宿、迷子、花火、にぎわい。チャレンジ、天ぷら、エビフライ、盆踊
り。れきし き た ちようせん ゆめ なんみん さい
歴史、着もの、食べもの。アイデンティティ、挑戦、夢、難民、19 歳、
ぎやつきよう きょういく きせき てんき へんか せんたく やさ きょうしつ いけぶくろ おも
逆境、教育。奇跡、転機、変化、選択、優しさ。にほんご教室、池袋、思い
やり、にほんしゅ どよう うし ひ れいぎただ はいりよ いざかや なつまつ
り、日本酒、土用の丑の日。礼儀正しさ、配慮、居酒屋。ゆかた、夏祭
り、NIMIC の話など。はなし らいねん き い おも
来年もまた聴きに行こうと思っています。

でき ほんとう おも なに こんかい おお
で出来たらいいなと本当に思いますし、何より今回こういった大きな

いぎ も しかいしゃ さんか こうえい おも
意義を持つイベントに司会者として参加できてとても光栄に思います。

みなさま あ さいわ
またどこかで皆様とお会いできたら幸いです。



しかい けいけん スピーチコンテストの司会を経験して

くどう えりな
工藤 江里菜



わたし こんかい きちよう けいけん
私は今回のスピーチコンテストで、貴重な経験を

ひとまえ はな せいちょう
させていただき、人前で話すことについて成長でき

かん わたし おおにんずう まえ はな ちゅうちよな て あ
たと感じました。私は大人数の前で話すことは躊躇無く手を挙げるこ

でき きも たいしょうてき きんちよう て ふる
とは出来ても、いざとなると気持ちとは対照的に、緊張で手が震えたり

こえ うわ うま はな おお かん
声が上ずったりしてしまうなど上手く話せないことが多いと感じていま

こんど あんしん き もら はな
した。そのため、今度こそ安心して聞いて貰えるような話しができるよう

おも はじ しかい ちようせん
になりたいという思いもあり、初めてスピーチコンテストの司会に挑戦

させていただきました。

れんしゅう とき すこ きんちよう とき ほんばん きんちよう こえ
練習の時は少し緊張する時はありましたが、本番では緊張で声が

つ じぶん おどろ しんこう
詰まることなく、自分でも驚くほどリラックスして進行することが

でき はっぴようしゃ みな じしん も
出来ました。そのようにできたのは、発表者の皆さんが自信を持って

どうどう はっぴよう すがた ゆうき ちょうしゅうしゃ みな えがお
堂々と発表される姿に勇気づけられたことや、聴衆者の皆さんに笑顔

あた なご ふんいき おも
を与えるような和やかな雰囲気づくりがされていたからだと思います。

せなか お かんきよう かな せいこうたいけん わたし きんちよう
そのような背中を押される環境で叶った成功体験は、「私は緊張をせ

ひとまえ はな でき じしん つな おな
ずに人前で話すことが出来る！」という自信にも繋がり、同じような

きかい ちようせん かんが
機会があればまた挑戦してみようかなと考えるようになりました。

きちよう きかい しかい つと
スピーチコンテストという貴重な機会に司会を務めさせていただきました

こんご かつどう せっきょくてき さんか
ありがとうございました。今後も NIMIC の活動に積極的に参加してい

きたいと思います。



【会場風景】

● 受付周辺



● 緊張の控室



● 応援



● 堂々と発表！



● 司会



● 終了後の交流会で



● お疲れさまでした！

【表彰式】



● 特別賞



ボハラ
ラビス
さん

オルクイタ
エンジェルアン
ディアス
さん

高橋
ヒューゴ
怜
さん

李 培培(リ ペイペイ)さん



● NIMIC賞



孫 越(ソン イエ)さん

● 武蔵野大学学長賞



于 鎮璋(ウ チイ)さん

● 西東京市長賞



カディザ ベゴムさん

● 敢闘賞の皆さん



ガルビー アナスさん



楚 超塵(ソ チョウジン)さんの代理の方

ヴ ティゴック ジェップさん



龔 曉強(キョウ ショウキョウ)さん



【アトラクション】

楊智二胡楽団の演奏で、
中国の曲、ディズニーやジブリの曲を楽しみました。

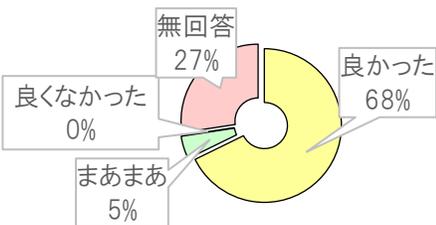


代表の 楊 智さん

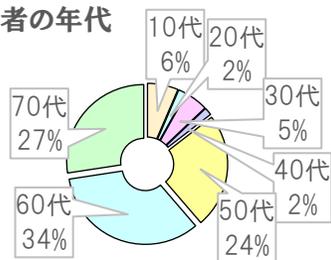


【観客の皆さんのアンケート結果】

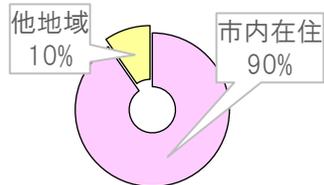
1. 本イベントの評価



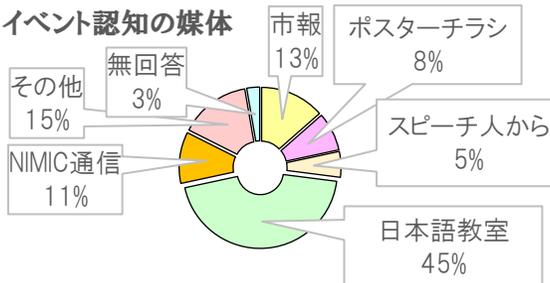
2. 回答者の年代



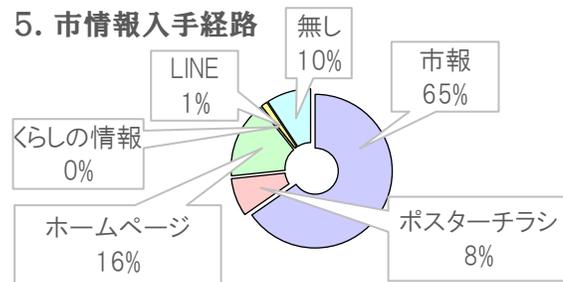
3. お住まい所在地



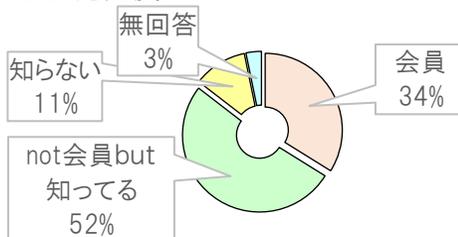
4. イベント認知の媒体



5. 市情報入手経路



6. NIMIC認知度



観客の皆さんの声

・スピーチされた皆さんはそれぞれしっかりした志を持ちとても感動しました。日本人である私も視野を広げる機会となりました。

・まったく日本語が話せない方々が短期間でこれだけ上手に話せるようになった事に目を見張るばかりです。

・ロヒンギャ民族の話は生で聞くと身にしみる思いでした。

・10年前から田無に住んでいるが、このようなイベントをやっていることをまったく知らなかった。もっと多くの人に知ってほしい。

・子どもたちが発表できる場があるのはいい!!

・日本語、日本社会の文化、習慣などについて、体験をもとにしたスピーチは、多文化について改めて考える機会となりました。

・感動!の一日でした。初めて聞く二胡の演奏もすばらしかった。

・NIMICさん、西東京市さんの取り組みにより、多文化共生社会が実現されているなあと感じました。

【ポスター・チラシ】

お問い合わせ先
西東京市多文化共生センター
電話・FAX 042-461-0381
Email: info@nimic.jp

第12回 西東京市 日本語スピーチコンテスト2023

2023年10月1日(日)
13:00~16:00 入場無料
申込不要
(12:30開場)

西東京市にかかわる外国の方が日本で生活して感じたこと、
考えたこと、母国への思いを日本語でスピーチします。
皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

会場 コール田無 多目的ホール

西武新宿線「田無駅」北口徒歩7分
会場には駐車場がありません。
公共交通機関をご利用ください。

交流パーティー 16:00~17:00 イベントルーム A, B





アトラクション



楊智二胡楽団による
二胡演奏

主催: NPO法人 西東京市多文化共生センター (NIMIC)
共催: 西東京市(担当: 生活文化スポーツ部文化振興課 電話 042-420-2817)

【発表者募集チラシ】

第12回 西東京市
日本語スピーチコンテスト2023
発表者募集!

10/1(日)
開催

日本で生活して感じたこと、考えたこと、
母国への思い、西東京市とのつながりなど、
日本語でスピーチしてみませんか?
日本語やスピーチが上手かどうかの
コンテストではありません。

●応募できる人 西東京市で生活(仕事や勉強など)している日本語を母語としない方(16歳以上)

●応募締め切り 2023年7月31日(月) 当日消印有効

●スピーチ時間 6分以内

●日 時 2023年10月1日(日) 午後1時~5時 (交流会もあります)

●場 所 コール田無 多目的ホール (田無駅北口 徒歩7分)

●定 員 10名(応募する人が多いときは、内容や年齢、経験がかならないように決めます)

●応募方法 下の①から⑥を書いて 西東京市多文化共生センターまで
Eメールまたは郵送(件名: スピーチコンテスト発表者)で送ってください。
①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤所属(勤務先・学校・日本語教室など)
⑥自己紹介(スピーチタイトルと概要(200字以内))

応募先
と
問い合わせ先

西東京市多文化共生センター
Eメール info@nimic.jp
TEL 042-461-0381
〒188-0012 西東京市南町5-6-18 イングビル1F

主催

NPO法人西東京市多文化共生センター (NIMIC)

共催

西東京市生活文化スポーツ部文化振興課
TEL 042-420-2817

【市民審査委員募集チラシ】

第12回 西東京市
日本語スピーチコンテスト2023
市民審査員募集!

10/1(日)
開催

同じ地域に住む仲間の目線で、審査に参加しませんか?
西東京市にかかわりのある外国の方の日本語スピーチコンテストを開催します。このコンテストは、日本語やスピーチの優劣を競うものではありません。多様な文化を持つ人々が自分なりの日本語で経験や思いを発信し、それを皆で共有すること、そしてコンテスト後の交流を通して、多文化共生の一助とすることを目的としています。

●応募対象者 西東京市に在任・在勤・在学中でボランティアとして参加できる方。(16歳以上)

●応募締め切り 2023年7月31日(月) 当日消印有効

●定 員 5名(応募者多数の場合は、選考することがあります)

●応募方法 ①から⑥を書いてEメールまたは郵送にて下記までお送りください。
(件名: スピーチコンテスト市民審査員)
①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号
④年齢 ⑤職業など ⑥応募理由(100字以内)

応募先
と
問い合わせ先

西東京市多文化共生センター
Eメール info@nimic.jp
TEL 042-461-0381
〒188-0012 西東京市南町5-6-18 イングビル1F

スピーチ発表者は
10人程度(一人6分以内)

日時

10月1日(日)午後1~5時
(交流パーティーを含みます)

会場

コール田無 多目的ホール
田無駅北口徒歩約7分

主催

NPO法人西東京市多文化共生センター (NIMIC)

共催

西東京市生活文化スポーツ部文化振興課
TEL 042-420-2817

【プログラム】

第12回
西東京市
日本語スピーチコンテスト2023
プログラム

日時：2023年10月1日(日) 13:00から
会場：コール田無 多目的ホール(地下2F)

主催：NPO法人西東京市多文化共生センター(NIMIC)
共催：西東京市
協力：筑波大学

コンテストの後、
交流パーティーが2階イベントルームで
あります。●参加自由・随時です●

13:00 開会
 開会宣言 NPO法人西東京市多文化共生センター代表理事 山田 真穂子
 あいさつ 西東京市長 塩澤 隆史
 筑波大学名誉教授 塚中 嘉子(学長代理)

子どもたちからのメッセージ ~NIMIC子ども日本語教室の心・中学生~
 日本語スピーチ(1~4)
 《休憩》
 日本語スピーチ(5~9)
 《休憩》
 アトラクション ~練習二胡楽団の皆さんによる二胡の演奏~
 表彰式 ~審査結果発表・記念品贈呈~

16:00 閉会
 16:00~16:40 交流パーティー(だれでも参加できます。無料です。)

■司会 李 佳俊【中国】 工藤 広直典【日本】

■子どもたちからのメッセージ
 1. 高橋 ヒューゴ 特(小学4年)【アメリカ】「ねこ」
 2. オルクイダ エンジェルアン ディアス(中学3年)【フィリピン】
 「私の最高の経験」
 3. ボハラ ラビス(中学2年)【ネパール】「僕の好きなネパール」

■日本語スピーチ
 1. 子 地培【中国】「もし、私が故郷の市長になったら」
 私は中国の山東省から今年4月に来日し、日本語学校に通いながら日本の
 大学院を目指して勉強しています。
 2. ガルビー アナス【モロッコ】「わたしのチャレンジ」
 私は今年の5月に日本に来ました。今、仕事と日本語の勉強を頑張っています。

3. 豊 超彦【中国】「異国の歴史を越えて~故郷・ハルビンと川崎~」
 中国のハルビンから来ました。今は専門学校で法律と日本語を勉強しています。
 将来の夢は、日本で就職することです。

4. カディザ ベゴム【バングラデシュ(ミャンマー ロヒンギャ民族)】
 「アیدنティティの探求: 独逸籍のロヒンギャの挑戦と夢」
 私は2人の子どもの4人家族、市内在住。日本に誘われロヒンギャの女性や子
 どもの支援に尽力しています。

5. ヴ ティゴック ジュップ【ベトナム】「奇跡は自分で生むもの」
 筑波大学の国際関係学部2年生のジュップです。今年は日本2年目になります。
 よろしくお願いたします。

6. 孫 麗【中国】「にはんご教室での出会いと日本文化の魅力」
 日本に来て、6年目です。日本語学校に通ってから、成長しました。今、2次
 の異業会社で働いています。

7. 羅 曉強【中国】「日本と中国の文化の違い」
 今年の7月に日本にやってきました。留学生生活を始めました。現在は日本語学校に通い
 ながら、大学院を目指して一生懸命勉強しています。どうぞよろしくお願い
 いたします。

8. エンリケ ブラット ソル【チリ】「日本とチリ: 津波で壊れた国」
 日本に来てから5年になります。夫と2歳の娘と西東京市に住んでいます。

9. 李 地培【中国】「ゆかたを着て夏まつり」に参加して」
 私は中国の蘇州市から日本に来ました。去年、私の夫と娘が参加しました。
 今年は私がやっています。

【審査員】
 塩澤 隆史 (西東京市長)
 塚中 嘉子 (筑波大学名誉教授)
 の 志保 真穂子 (NPO法人西東京市多文化共生センター代表理事)
 市川 真由美 5名

《アトラクション》
 練習二胡楽団の皆さんによる二胡の演奏
 中国出身の二胡奏者であり、NIMICの理事でもある塩澤さん
 と練習二胡楽団の皆さんに、中国の舞、ダンスやジャズダンスでお楽しみのお話
 をさせていただきます。心に染みる二胡の演奏をお楽しみください。

NIMIC NPO法人西東京市多文化共生センター(NIMIC)について
 (QRコードを読み込むとNIMICのホームページを見ることができます)
 多様な文化背景を持つ人々が互いに尊重し理解しあうことに励む多文化共生
 社会を築くことを目的として、地域でさまざまな事業を行っています。このスピーチコ
 ンテストでは、外国につながる人々が日本の暮らしの中で感じたり考えたりしたこと
 を日本側で発表し、それを観客の皆さんと共有することで、多文化共生の推進に、多国籍
 について理解が深まることを期待しています。

《スピーチ中のおねがい》▼▼▼▼▼
 1. 携帯電話のスイッチを切ってください。
 (または、音が出ないようにしてください。)
 2. 写真を撮るとき、フラッシュを使わないでください。
 3. ビデオに撮らないでください。
 (自分の表札と家族は撮ってもいいです。)
 4. 足を立たないでください。
 5. 会場では、歌んだり食べたりしないでください。

Family & Friends
Only Allowed

【協力】

響き合って、未来へ。

世界の幸せをカタチにする。

Creating Peace & Happiness for the World



本学のイニシャル「MU」の文字を、螺旋(らせん)を描くようにデザインしたブランドマークは、感性・知恵・創造力の繋がり、人々の連帯と未来への永続性を表しています。ブランドマークの中央にある地球は、世界的な視座を持つことの重要性を表しています。さまざまな色に変化するマルチカラーは、学生、教職員、本学に関わりのあるすべての人々が生み出す多彩な「世界の幸せのカタチ」を表しています。

武蔵野大学・大学院

武蔵野大学附属幼稚園

武蔵野大学中学校・高等学校

武蔵野大学附属慈光保育園

武蔵野大学附属千代田高等学院

武蔵野大学附属有明こども園

千代田国際中学校



<https://www.musashino-u.ac.jp>

武蔵野大学 武蔵野キャンパス

〒202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20

Tel. 042-468-3111 (代)

【主催】



～ともに住み、ともに生きる～

NPO法人西東京市多文化共生センター
(通称、NIMIC(ニミック))

異なる背景を持つ人々が互いの違いを理解し
尊重し合ってともに地域で暮らす「多文化共生のまち」
を目指して活動しています。

「外国人にとって住みやすいまちは、みんなが住みやすいまち」
と考え、外国人の支援、交流の場づくり、
受け入れる地域社会の啓発活動などを行っています。

市の外国人相談
窓口 **西東京市
多文化共生セン
ター**を、市からの
委託を受けて
運営しています。



〒188-0012

東京都西東京市南町5-6-18 インギビル1F

E-mail : info@nimic.jp

HP : <https://www.nimic.jp/>

FB : www.facebook.com/nimic.nishitokyo



【協賛いただいた皆さま】



一般社団法人
西東京市医師会
West Tokyo Medical Association

皆様の健やかな暮らしと
より良い医療の提供を目指して。

西東京市医師会は、平成15年4月に旧田無医師会と旧保谷医師会が合併し、西東京市医師会として発足しました。今年で20年を迎えた新しい医師会です。
現在、6病院、121診療所の開設者及び勤務医からなり292名が入会しております。西東京市医師会は会員の医学水準向上のための学術団体であり、利益追求ではなく公益を目的とする組織です。西東京市及び周辺地域の住民の健康の維持増進のために、特に西東京市の行政とは協力して活動しています。これまでの医師会の事業については、医師会ホームページの会長挨拶でも紹介しておりますのでご覧ください。

〒202-0013 西東京市中町1-4-5 西東京市中町分庁舎
TEL:042-421-4328 FAX:042-424-3729
<https://www.nishitokyo-med.jp>



心にしみる
アニメを
子どもたちに...

お問い合わせ

info@anime.or.jp
株式会社 エクラアニメル
〒188-0003
東京都西東京市北原町3-6-10
TEL 042-465-9331
FAX 042-461-5301

市民交流で築く友好関係



西東京市日本中国友好協会

留学生と日中ことばの交流会・春節のつどい・中秋節・中国事情講演会などを開催しています。

事務局 〒188-0001 西東京市谷戸町 2-1-41-411 木下方 電話 090-6927-1441



セブン-イレブン 田無駅南口店

ちかくて便利

〒188-0012
東京都西東京市南町 4-1-14
電話 042(464)8301

毎日の暮らしに
セブン-イレブン
セブン-イレブンなら生活のすべてが揃います

- ★住民票、印鑑証明の交付サービス
- ★「見守り活動」「地域防犯活動」「市広報配布活動」などへ協力

11万人の仲間が加入の建設労働組合



- みんなの助け合い
どけん共済**
豊かな制度!
組合総合共済、火災共済、自動車共済、自転車保険、その他各種共済。
- 家族も安心
土建国保**
組合総合共済とのタイアップで
医療費負担を軽減!
家族全員の入院を保障。
- 東京土建で加入を
労災保険**
一人親方・事業主も
特別労災に加入できます。
仕事のケガと病気の
労災保険で。

東京土建一般労働組合 西東京支部

〒188-0003 東京都西東京市保谷町6-8-18
詳細はHPへアクセス! 土建 西東京 検索 ☎042-461-1045



飯田グループホールディングス

一建設株式会社

国際ソロプチミスト東京 西
International Soroptimists of Tokyo West

国際ソロプチミストは「女性と女性の生活の向上」を目指して
全世界の女性たちと力を合わせて活動しています。

Best for Women

誰かのために役立ちたいと思ったことは
ありませんか？
社会的視野を広げてみませんか？
私たちと一緒に活動しませんか？

※ ソロプチミストは 宗教団体や、政治団体とは
一切かかわりなく純粋に奉仕活動をしています。

**国際ソロプチミスト
東京-西 クラブ事務局**
会長 伊藤 たかよ
URL: <http://si-tokyonishi.com>

西東京名物 旭の
かりん糖

最高位「名誉総裁賞」ごま大学

王道の「黒糖味」から「おつまみ味」まで
～お好きな味、きっと見つかります！～

石巻市長賞
名誉総裁賞
受賞

品揃え日本最大級!!

本社工場直売店 ☎042-439-8151
武蔵境店・ひばりヶ丘北口店・田無店・麩の宮店・エミオ保谷店・府中店
～お求めは百貨店はネットです～
旭のかりんとう通販 18歳

創業 大正十三年
株式会社 旭製菓 <http://www.asahi-karinto.com>

公益社団法人
西東京市歯科医師会
NISHI-TOKYO DENTAL ASSOCIATION

診療所検索
Office Search

今日の休日診療
Practicing Office On Holiday

在宅診療
Home Dental Care

検診事業
Dental Checkup

〒188-0011
東京都西東京市田無町5-5-12
田無総合福祉センター内
TEL 042-466-2033
FAX 042-463-6621
<http://www.0424ha.com/>

おいしい野菜を
つくりませんか

農業体験農園
トミ一倶楽部

〒202-0013
東京都西東京市中町6-8-22
TEL 042-478-7175

SEKINE ANIMAL HOSPITAL
関根どうぶつ病院

<診療科目> 犬・猫・各種小動物 等
入院設備・ペットホテル完備
トリミングサロン

お問い合わせ・ご予約は
TEL 042-476-8868
東久留米市役所向かい
〒203-0053 東久留米市本町3-8-18

ちっちゃなハートに心をこめて！
学校法人 明成幼稚園
兵の真砂学園

のびのびと明るく、はつらつとした元気な子の育成
ひとりひとりに目がとどく保育を！

<http://www.meiseiyouchien.com>
mail: info2@meiseiyouchien.net

188-0004 西東京市西原町 2-2-3 Tel. 4 6 1 - 8 5 1 7

TOKYO DORMITORY
東仁学生会館 since1970
安心の朝夕食事付・家具家電付の快適個室

とうじんがくせい 検索

東仁学生会館
〒202-0014 東京都西東京市富士町2-10-17 東伏見ビル
TEL 042-469-5866(代) FAX 042-463-8395

以上、
13の皆さまです。
ご協力
ありがとう
ございました。



西東京市日本語スピーチコンテスト2023

2023年12月発行

編集・発行：NPO法人西東京市多文化共生センター

連絡先：〒188-0012 東京都西東京市南町5-6-18

Tel/Fax：042 (461) 0381

E-mail：info@nimic.jp

実行委員：岩野 英子 加藤 祐子 川田 貴美 櫻井 裕子 重成 航
(五十音順) 清水 智子 高橋 二郎 竹村 正和 田辺 俊介 田村 久教
寺本 雄之輔 深田 みのり 古川 美由紀 三村 志津子
宮原 健 山辺 真理子